



はじめに

ここでは、『Cisco SFS InfiniBand 冗長性コンフィギュレーションガイド』の対象読者、マニュアルの構成、および表記法について説明します。内容は、次のとおりです。

- [対象読者 \(p.vii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.viii\)](#)
- [表記法 \(p.ix\)](#)
- [関連資料 \(p.x\)](#)
- [マニュアルの入手方法とサービス リクエストの申請方法 \(p.x\)](#)

対象読者

このマニュアルの対象読者は、サーバ ファブリック スイッチ環境で冗長性を設定する企業データセンター担当の管理者です。この管理者は、サーバスイッチなどの機器、Subnet Manager、イーサネット ゲートウェイ、Host Channel Adapter (HCA; ホスト チャネル アダプタ)、およびソフトウェア ドライバについて、設定と管理の経験を持っている必要があります。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	概要	この章では、マニュアルの概要について説明します。
第 2 章	Cisco SFS 7008P および SFS 7000 シリーズ サーバスイッチの冗長性	この章では、Cisco SFS 7008P および Cisco SFS 7000 シリーズ サーバスイッチの冗長性について説明します。
第 3 章	IBM BladeCenter 対応の InfiniBand サーバスイッチ モジュールの冗長性	この章では、IBM BladeCenter 冗長性対応の InfiniBand サーバスイッチの冗長性について説明します。
第 4 章	Cisco SFS 3504 および Cisco SFS 3000 シリーズ サーバスイッチの冗長性	この章では、Cisco SFS 3504 および Cisco SFS 3000 シリーズ サーバスイッチの冗長性について説明します。
第 5 章	Subnet Manager の冗長性	この章では、Subnet Manager の冗長性について説明します。
第 6 章	ホストの冗長性、IPoIB の冗長性、および SRP の冗長性	この章では、HCA、IPoIB、SRP の冗長性について説明します。
第 7 章	イーサネット ゲートウェイと IPoIB の冗長性	この章では、イーサネット ゲートウェイの冗長性について説明します。
第 8 章	ファイバチャネル ゲートウェイと SRP の冗長性	この章では、ファイバチャネル ゲートウェイの冗長性について説明します。
第 9 章	冗長性の一般的な使用例	この章では、冗長性の一般的な使用例について説明します。
付録 A	略語	この章では、このマニュアルで使用する略語を定義します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンド、コマンド オプション、およびキーワードは 太字 で示しています。太字テキストは、Chassis Manager の要素またはそのまま入力する必要があるテキストを示します。
イタリック体	ユーザが値を指定するコマンドの引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。コマンド以外で使用されているイタリック体は、強調を意味します。
メニュー 1 > メニュー 2 > アイテム ...	連続形式は、フォームを開いたり、必要な機能を実行したりするためのポップアップメニュー シーケンスを示します。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。波カッコは、たとえば { interface interface type } のように、キーワードや引数を囲むのにも使われます。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体の screen</i> フォントで示しています。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

『Cisco SFS InfiniBand 冗長性コンフィギュレーションガイド』に関連したその他の情報については、次のマニュアルを参照してください。

- 『Cisco SFS InfiniBand Software Configuration Guide』
- 『Cisco SFS 3504 Multifabric Server Switch Hardware Installation Guide』
- 『Cisco SFS 3012R Multifabric Server Switch Hardware Installation Guide』
- 『Cisco SFS 3001 Multifabric Server Switch Hardware Guide』
- 『Cisco SFS 7008P InfiniBand Server Switch Hardware Installation Guide』
- 『Cisco SFS 7000P and SFS 7000D InfiniBand Server Switch Hardware Installation Guide』
- 『Cisco High-Performance Subnet Manager for InfiniBand Server Switches』
- 『Cisco SFS Product Family Chassis Manager User Guide』
- 『Cisco SFS Product Family Element Manager User Guide』
- 『Cisco SFS Product Family Command Reference』
- 『Cisco SFS InfiniBand Fibre Channel Gateway User Guide』
- 『Cisco SFS InfiniBand Ethernet Gateway User Guide』
- 『Cisco InfiniBand Host Channel Adapter Hardware Installation Guide』

マニュアルの入手方法とサービス リクエストの申請方法

マニュアルの入手方法、サービス リクエストの申請方法、その他の情報の取得方法に関する情報については、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。『What's New in Cisco Product Documentation』には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Really Simple Syndication (RSS) フィードとして『What's New in Cisco Product Documentation』に登録し、リーダー アプリケーションを使用して、デスクトップに直接配信されるコンテンツを設定してください。RSS フィードは無料のサービスで、現在シスコでは RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>